## 児童手当額改定届 記入例

現在の児童手当受給者の氏名・性別・ 生年月日・住所・日中連絡の取れる電 話番号を記入してください。

【増額又は減額の別】

「増額」に○をつけてください。

16歳~22歳年度末まで(今回の制度 改正で新たに支給対象児童になる、また は第3子以降のカウント対象になる)の お子さんのことだけ記入してください。

- ★すでに児童手当の対象となっている 0歳~15歳のお子さんについては 記入不要です。
- ★18歳になる年度末~22歳になる年度末まで(高校卒業~大学生年代)のお子さんがおり、お子さんが計3人以上の場合は、「監護相当・生計費の確認書」を提出してください。

児童手当 額改定認定請求書 額 改 定 届

	田芸巾女 体						担山左日	П	
	以下の内容のとおり 発 受給資格の審査の 児童と、その同一世 ※ ※	改定届の	記入年月日を記え	してくた	ださい。 「	令和	提出年月 <b>6</b> 年		<b>1</b> <sub>目</sub>
ト ド ド 経	(法人名等)	_	E ヤマト <b>: 大和</b>	性別 男女	生年月日 昭和 平成	5	0 • 1	• 1	
者	住所出	7 フシヨ 加入している公的年金等の種別 - ○○○○ ア・厚生年金保険 イ・国民年金 ウ・その他(※共済組合の組合員である場合、括弧内に○を記入しください。( ) 私立学校教職員共済( ) 国家公務員共済( ) 地方公務員等共済							
	増額又は減額の別			増額・減額					
	増額又は減額の原因となる児童								
	(フリガナ) 氏名	続柄	生年月日	同居・別居 の別	別居している 児童の住所 (別居監護申立書のとま り)	監護(相当) の有無	生計関係 (0歳~18歳 の子)	生計費の負 (18歳年度 22歳年度末	末~
	イズモ マツコ <b>出雲 松子</b>	(養子縁組含む)	平成 <b>17</b> 年 <b>7</b> 月 <b>1</b> 日 令和	□別居	- 77 □配偶者と同じ □受給者、配偶者と別	□無	□同一□維持	✓ ↑	
L C	イズモ タケヒコ <b>と出雲 竹彦</b>	(養子縁組含む)	平成 <b>20</b> 年 <b>8</b> 月 <b>1</b> 日 令和	□同居	□配偶者と同じ ☑ 受給者、配偶者と別		□維持	□有□無	
		□子 (養子縁組含む)	平成年月日		□配偶者と同じ	□有	□同一	□有	
	増額した	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	音・別居の別 <b>】</b> <b>交生年代のお子さ</b> 対 <mark>定届にあわせ、</mark> てください。	「別居監	護申立書」	を提出			
	イ. 盟 減額した理由	7 ( 1 )	有しなくなった			要です。	上施設等への		
	事由の	発生した年月日	3		令和 6年 1	0月 1日			
			出雲市記入欄(記)	入しないでくた	ごさい。)				
							受付確認	認年月日	

支給開始年月

システム入力日

※出生による請求:

続柄訂正待ち

□在留期限切(受給者・子)

在留期限設定待ち

(市民課で申請)

年

□保険証写し

□情報連携

□医療費助成保険情報

(3歳以上or非被用者)

R

□15日特例適用(有・無)【被用者確認】

月

(受付印)

記入例のため朱書きしています。 提出いただく際は、黒のボールペンで記入して ください。 備考

※受付

※後目提出必要書類(不足書類)

□保険証写し(3歳未満かつ被用者)

]不足書類案内文書(未・済) □不足受付時説明(未・済)

□その他(

【来庁者】□受給者 □配偶者 □祖父母 □その他(

□申立書(別監·同居父母·養育事実)

| 現在の児童手当受給者の加入年金種別に | ○をつけてください。

会計員等:ア

私学教職員共済、公務員 共済に加入している方は ( )に○をつけてください。

国民健康保険加入者:イ

未加入等:ウ

## 【監護(相当)の有無】

対象のお子さんを養育または相当の世話 をしている場合は「有」にチェック**②**を つけてください。

【生計関係(0歳~18歳の子)】 対象のお子さんが請求者の子または 養子の場合は「同一」、その他の場合は 「維持」にチェック☑をつけてください。

【生計費の負担(18歳年度末~22歳年度末の子)】

対象のお子さんへ経済的負担をしている場合は「有」、していない場合は「無」にチェック図してください。

★「無」にチェック団した方は、「監護相当・生計費の確認書」の提出は不要です。